

交総．組 第 4 0 9 5 号
令和 7 年 1 0 月 2 4 日
令和 8 年 3 月 3 1 日まで保存

一般社団法人東京都トラック協会
会 長 水 野 功 様

警視庁交通部交通総務課長



年末に向けた交通事故抑止対策への御協力をお願い

貴協会におかれましては、平素から交通安全活動はもとより、警察業務各般への深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年の都内における交通事故情勢につきましては、9月末時点におきまして、死者数が99人と、昨年より4人減少しているところ、その約4割が歩行者であり、自転車や原動機付自転車の死者数も増加傾向にあります。

また、これから年末にかけて、例年、歩行者、自転車の交通死亡事故が増加傾向となる中、さらに、直近5年の路上横臥による死亡事故の発生状況をみると、11月及び12月は増加する傾向にあります。

こうした情勢を踏まえ、当庁では、車両に対する交通指導取締り、高齢者や自転車利用者に対する交通安全指導等の各種交通事故抑止対策を推進してまいりますが、路上寝込み事案については、深夜帯かつ都内広範で発生しているという特性上、警察の力に加え、都民の皆様の御協力が不可欠であると考えています。

つきましては、貴協会におかれましては、加盟する会員の皆様に対して、年末における交通事故防止の徹底に加え、

- ① 路上寝込み者を発見した際の110番通報
- ② 通報後、警察官が到着するまでの間の当事者の安全確保※

の実施について、今一度周知していただき、悲惨な交通事故を一件でも減らすべく、官民一体となった交通事故抑止対策の推進に御協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※ 自車をその場に停止させ、ハザードランプの点滅、三角表示板の設置、発炎筒の使用等による後続車への非常サインの発信を想定しています。

【本件に関する問合せ先】

警視庁交通総務課 交通安全組織係
Tel (代)03-3581-4321 (内線50331)